



SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS

広
報

わたむき

第 57 号

発行 綿向生産森林組合
日野町大字村井1352
発行責任者 山田 彰一

第79回 通常総代会を開催しました

日時：令和8年6月27日（土）13時30分開会

会場：日野町林業センター

総代の出席者数

総 代 数 194人
本人出席 76人
書面議決 56人
合 計 132人
(出席率 68.0%)



組 合 長 あ い さ つ

皆さんこんにちは。

皆様には、日頃より組合運営に格別のご理解ご協力をいただきまして厚く御礼申し上げます。

また、ご来賓の皆様には公務ご多忙の折、ご臨席を賜り深く感謝申し上げます。

昨今の林業を取り巻く環境は、依然として木材価格の低迷や資材・物流コストの高騰など厳しい状況が続いております。

一方、地球温暖化防止や脱炭素社会の実現に向けて木材の利用価値や災害防止・水源涵養など、私たちの生活を根底から支える多面的機能への期待も高まっております。

先人たちが育てて来られた森林を、健全な姿で次世代へ引き継いでいくことが、私たちに課せられた使命と、収益性の向上、安全な作業環境の整備に取り組んで参りたいと思います。皆さまには今後とも変わらぬご支援のほど、よろしくお願いいたします。

さて、この度の任期満了に伴い退任されます総代代表、総代の皆さまには、組合員の代表として、また当組合と地域の架け橋として多大なご尽力をいただきました。長らくのご献身に対し厚く御礼申し上げます。ありがとうございました。

終わりに、ご出席の皆様のますますのご健勝とご多幸を祈念いたしまして、私の挨拶とさせていただきます。本日はよろしくお願いいたします。



組合長理事 山田 彰一

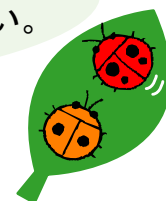
総代会でのご質問

出資金に関して

Q. 出資金について、鎌掛・西大路・日野それぞれの地区によって一緒なのかそれとも相違があるのか、そこら辺をお聞きしたい。

A. (事務局答弁) 出資口数は地区ごとに異なります。

「村井・河原・松尾・上野田いせの・大窪・北畑・蔵王・音羽・仁本木・西大路・熊野・平子・鎌掛」ごとに異なります。ご自身の出資口数はお手元の出資証券にてご確認ください。



周年記念事業について

Q. 来年度は第80回の総代会を迎えますが、過去にも節目の際に、組合員へ記念品を配布されたことがあったと思います。第80回をはじめ、今後の第90、第100回といった節目で、記念品の配布などを考えておられるのか、お考えをお聞かせください。

A. (組合長答弁) 周年記念事業について、現時点では、どの節目の年度にどのような記念事業を実施するかについて、まだ具体的な協議は行っておりません。

組合設立60周年の際には、組合員の皆さまへ記念品を配布いたしました。80回の総代会を含め、どのような形で実施するか、また、どの節目で記念事業を行うかも含めて、今後理事会において協議・検討してまいりたいと考えております。

現時点では具体的な計画をお示しできる段階ではございませんので、ご理解賜りますようお願いいたします。



今後の補助金の見込みについて

Q. 自己資本比率は約9割と健全である一方、本業による収入が少なく、補助金に依存した経営となっています。今後も本業で十分な収益を確保することが難しいと見込まれる中、補助金を今後も継続的に確保できる見通しについてお聞きしたい。

A. (事務局答弁) 「補助金は、国や県の事業政策によって毎年内容が変わるため、現時点での見通しを断定することはできません。今後も制度の変更に対応しながら、できる限り補助金を確保し、事業の継続に努めていきます。



総代会でのご質問



総代の定数200名について

Q. 定款では総代の定数を200名と定めていますが、組合員数は減少しており、各地区で総代を選出することが年々難しくなっています。

今後の人口減少や組合員の高齢化を見据え、総代定数の見直しなど、選出しやすい仕組みにするための定款変更を検討する考えはありますか。

A. (組合長等答弁) 森林組合法では、組合員数が200人を超える場合は総代会を設置でき、総代数は組合員総数の4分の1以上とされています。

ただし、組合員数が800人を超える場合は、200人以上と定められています。当組合は、現在もこの規定に該当するため、総代数を減らすことはできず、定款を変更して対応することはできないということになります。

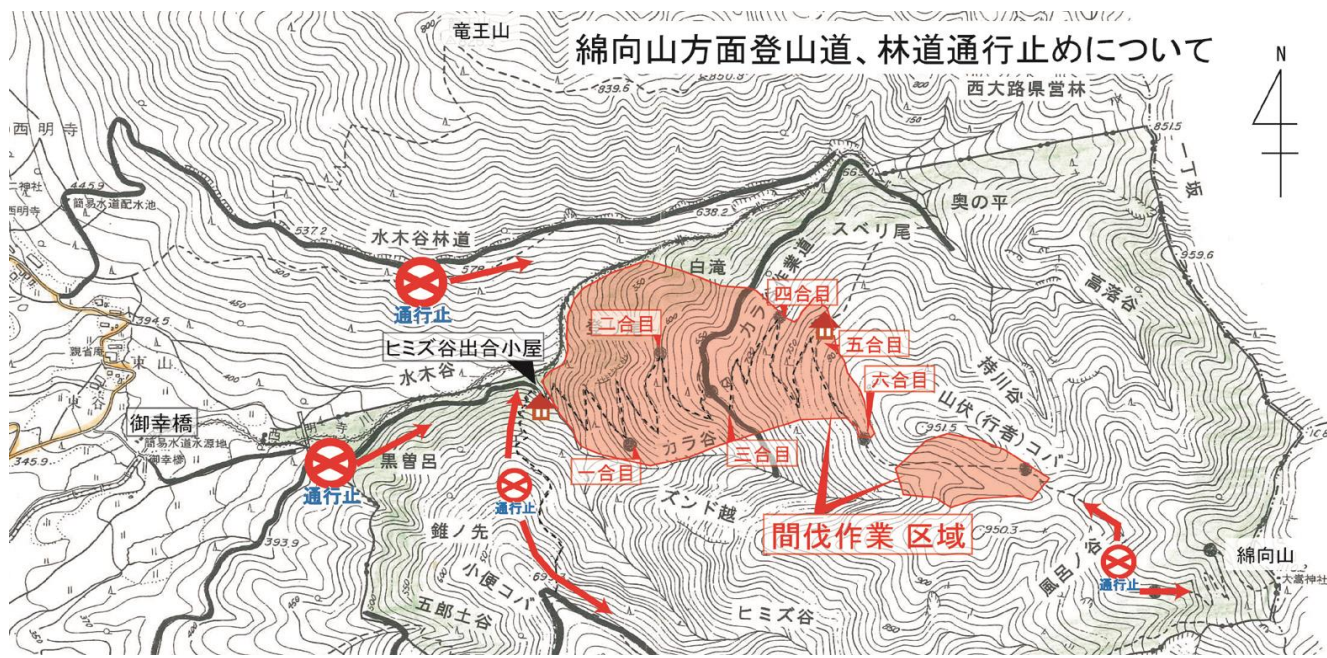
綿向山森林整備の進捗および登山道の通行止めについて

令和6年4月から、森林整備のため「綿向山登山道」を通行止めとし、入山を禁止しております。森林作業道の開設および間伐材の搬出作業は完了し、現在は一部の枝打ち作業を残すのみとなりました。

しかし、作業期間中の安全確保のため、引き続き「**綿向山登山道**」の**通行止めおよび入山禁止を継続いたします**。

全ての作業は、令和8年12月末の完了を予定しております。

また、綿向山への登山再開に関しましては、作業終了後に道標などの安全施設が設置された後となります。安全に登山していただくため、再開までしばらくお待ちいただくこととなります。



組合の動き

嶽まつり（大嵩神社御祭礼）

斎行日 令和8年4月20日（月）

場所 佐久奈度神社
大嵩神社（綿向山山頂）

恒例の「嶽まつり」が古式に則り行なわれ、日野まつり関係者が登山されました。
（当日は作業を中止し、一時的に入山を可能といたしました）

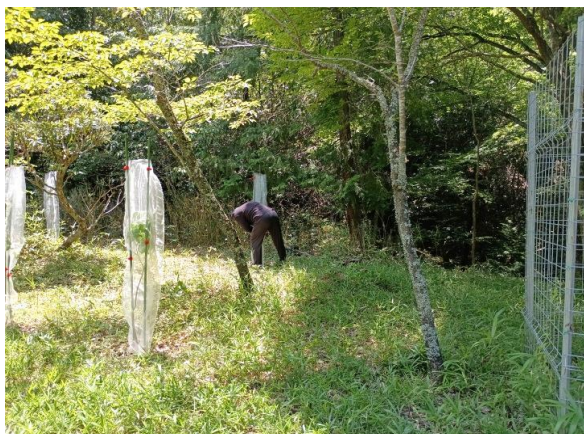


東洋アルミグループ森林保全活動

開催日 令和8年7月18日（土）

場所 鎌掛 シャクナゲ溪

東洋アルミグループの皆さん16名で、防護ネット補修作業、草刈り作業をしていただきました。



松茸山(菌山)預け札入札会

今年も「預け札」のみで行います。
お一人様、何口でも入札していただけます。
最低入札価格は、2,200円(税込)です。

受付期間 令和8年9月1日(火)～10日(木)
午前8時30分～午後5時（土・日は休みです）

受付場所 綿向生産森林組合 事務所

開 札 令和8年9月11日（金）午前9時

※「預け札」とは、入札金額を記入した入札票を受付期間中に事前提出していただく入札方式です。



落札者入山期間
令和8年9月11日(金)～11月20日(金)
期間中は落札者以外の方は入山できません